事業名	期日	場所
VK 懇話会のつどい	２月１８日	函館市ロワジールホテル
活動内容	町長の想いや願い	

NHK 函館放送局は、今年で開局８０周年を迎えることになります。

昭和５１年に、函館市民有志が視聴者組織懇話会を立ち上げ、以来、今日まで毎年、NHK 関係者と語り合うつどいが開催され、今回で３６回目となりました。

NHK 小野直路副会長がまねかれ、新たな経営計画についてお話されました。

『公共、信頼、創造・未来、改革・活力』の４分野からの成る経営計画で、豊かで、安心、確かな未来へを標榜したものであります。

講演講師は、NHK 開設委員の鎌田　靖さんで、週間子どもニュースの２代目“お父さん”を務めた方であります。

内容は、伝えるということのポイントをはなされました。

一つ目は、日本語を日本語に翻訳する。二つ目に、そもそもというキーワードの要素を変えていく。三つ目は、言葉を分類する・　四つ目は、見て分からせる。五つ目は、①から④を必ずやってみる。というものでした。

今回も、司会者からの名指しで、質問をするようにとの私に求められました。私からの質問は、テレビは視聴者の聴覚・視覚を通じてどう伝えるかであると認識します。例えば、味だとか、臭いだとか、触れる皮膚感覚などを視聴者の味覚・臭・触覚にどう伝える、個人的な感覚なので、難しいのでは・・・との質問。再質問では、カタカナ語、日常外来語を分かり易くといっても難しいのでは・・・との再質問をさせて頂きました。

二部の懇親会では、和やかな雰囲気で、挨拶を交わしたり、交流が深められました。







